

# 2007年3月期 決算説明資料

2007年4月27日  
信越化学工業株式会社

## 見通しに関する注記事項

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

# 目

# 次

## (連結決算)

・ 業績の概要（連結・単独）	1 頁
・ 決算の主要項目（連結・単独）	2 頁
・ セグメント別売上高・営業利益	3 頁
・ 有機・無機化学品事業の推移・現況	4 頁
・ 電子材料事業の推移・現況	5 頁
・ 機能材料その他事業の推移・現況	6 頁
・ シンテック社の業績概要	7 頁
・ 信越半導体グループの業績概要	8 頁
・ 比較損益計算書	9 頁
・ 比較貸借対照表	10 頁
・ 比較キャッシュ・フロー計算書	11 頁
・ 2008年3月期業績予想（連結・単独）	12 頁

## (単独決算)

・ 比較損益計算書	13 頁
・ 比較貸借対照表	14 頁

## 業績の概要（連結・単独）

（億円）

（倍）

	連 結			単 独			連単倍率	
	2006年 3月期	2007年 3月期	増 減	2006年 3月期	2007年 3月期	増 減	2006年 3月期	2007年 3月期
売 上 高	11,279	13,047	( 15.7%) 1,768	5,824	6,972	( 19.7%) 1,148	1.94	1.87
営 業 利 益	1,853	2,410	( 30.1%) 557	737	812	( 10.2%) 75	2.52	2.97
経 常 利 益	1,850	2,470	( 33.5%) 620	721	801	( 11.0%) 80	2.57	3.08
当 期 純 利 益	1,150	1,540	( 33.9%) 390	451	511	( 13.4%) 60	2.55	3.01
総 資 産	16,713	18,600	1,887	8,742	8,984	242	1.91	2.07
純 資 産	12,079	13,603	1,524	6,471	6,723	252	1.87	2.02
自己資本比率	70.2%	71.0%	0.8ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ	74.0%	74.8%	0.8ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ		
R O E	10.6%	12.4%	1.8ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ	7.3%	7.7%	0.4ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ		
R O A	11.8%	14.0%	2.2ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ	8.7%	9.0%	0.3ㇼ <sup>°</sup> ｲﾝﾄ		
1株当たり								
当 期 純 利 益	266.63円	357.78円	91.15円	104.21円	118.67円	14.46円		
純 資 産	2,731円	3,066円	335円	1,506円	1,560円	54円		
年 間 配 当 金	35.0円	70.0円	35円増配					

（注）ROAは総資産経常利益率

## 決算の主要項目（連結・単独）

（億円）

	連 結		単 独	
	2006年 3月期	2007年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期
設 備 投 資 額	1,453	2,106	238	252
減 価 償 却 額	1,116	1,385	202	209
研 究 費	320	417	198	285
有 利 子 負 債 残 高	839	451	249	209
期 末 従 業 員 数	18,888人	19,177人	2,514人	2,522人
為替レート：1-12月平均	110.2円	116.4円	—	—
(US\$) 4-3月平均	113.3円	117.0円	113.3円	117.0円

（注） 1. 2007年3月期（連結）設備投資額、減価償却費の内訳

	設備投資額 億円	減価償却費 億円
有機・無機化学品	941	288
電子材料	1,056	1,014
機能材料その他	110	85

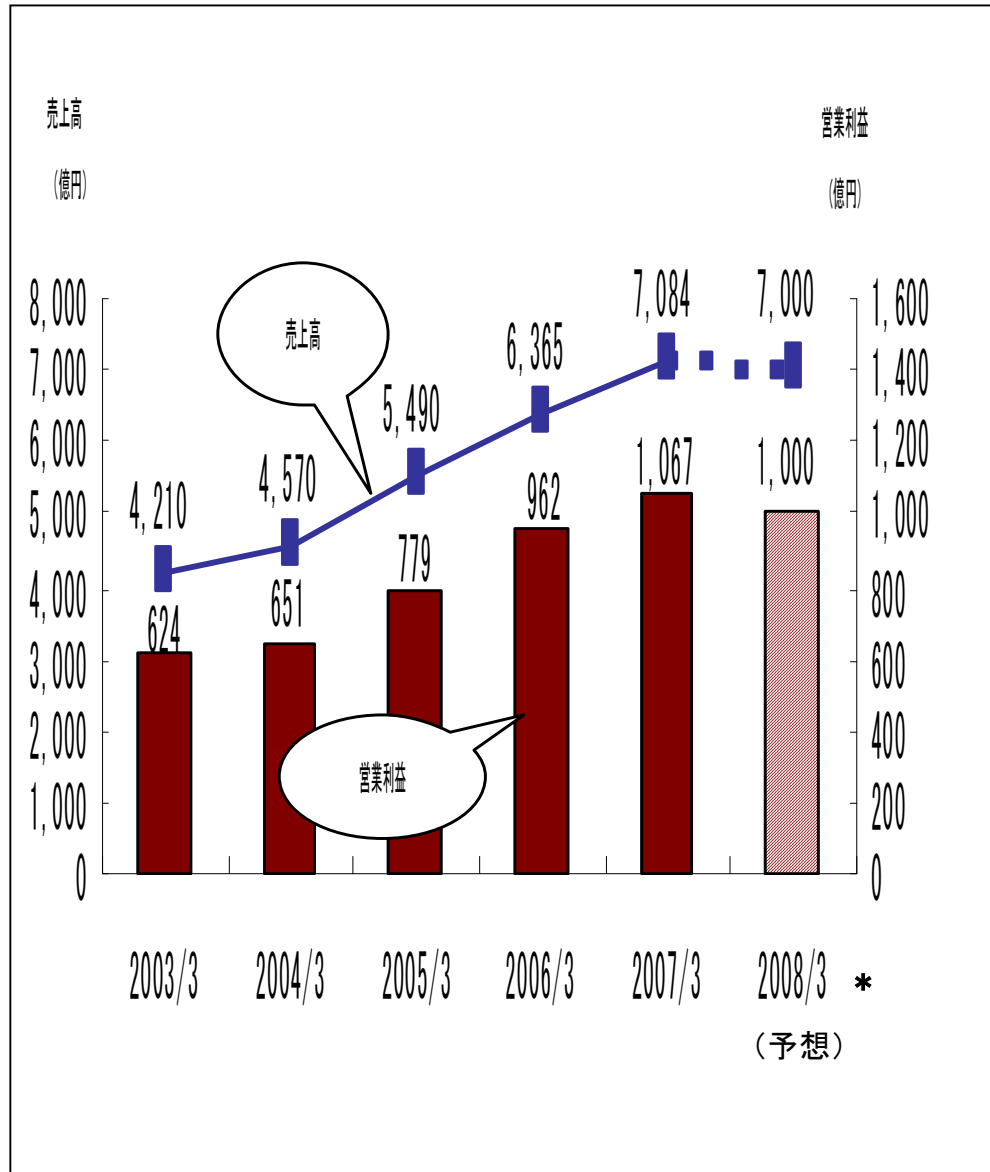
2. 1-12月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用。

## セグメント別売上高・営業利益（連結）

（億円）

	売上高			営業利益		
	2006年 3月期	2007年 3月期	増減	2006年 3月期	2007年 3月期	増減
有機・無機化学品	6,365	7,084	(11.3%) 719	962	1,067	(10.9%) 105
塩ビ系	3,453	3,758	305	380	420	40
シリコーン系	1,765	1,988	223	387	423	36
その他	1,147	1,338	191	195	224	29
電子材料	3,614	4,794	(32.6%) 1,180	653	1,066	(63.4%) 413
半導体シリコン	3,057	4,067	1,010	529	900	371
その他	557	727	170	124	166	42
機能材料その他	1,300	1,169	(△10.1%) △131	240	276	(14.9%) 36
合成石英	345	329	△16	132	140	8
希土類磁石、 その他機能材料	306	348	42	57	77	20
その他	649	492	△157	51	59	8
消去	—	—	—	△2	1	3
合計	11,279	13,047	(15.7%) 1,768	1,853	2,410	(30.1%) 557

## 有機・無機化学品事業の推移・現況（連結）



### ●塩ビ

米国シンテック社が、昨年9月まで好調な出荷を続け、また、昨年10月以降は住宅投資減退の影響があったものの、全世界の顧客網を生かした販売を継続し、業績を大幅に伸長させた。

オランダのシンエツPVC社は、東欧を含めた欧州全体の需要に支えられ、堅調に推移した。

国内事業は、国内需要の減少と中国向けを中心とした輸出価格の低迷が続き、営業利益は減少した。

### ●シリコーン

電気・電子・自動車・化粧品向けなど幅広い分野での国内販売が増加したほか、原燃料価格高騰分を価格に転嫁したことに加え、輸出数量が増加したこともあり、営業利益は伸長した。また、信越ポリマー株の携帯電話用キーパッドなどの加工製品も堅調だった。

### ●セルロース

セルロース誘導体では、国内事業は医薬品向け等を中心に堅調に推移したほか、ドイツのSEタイロース社は建材向けの販売が好調だったことに加え、能力増強が寄与し堅調に推移した。

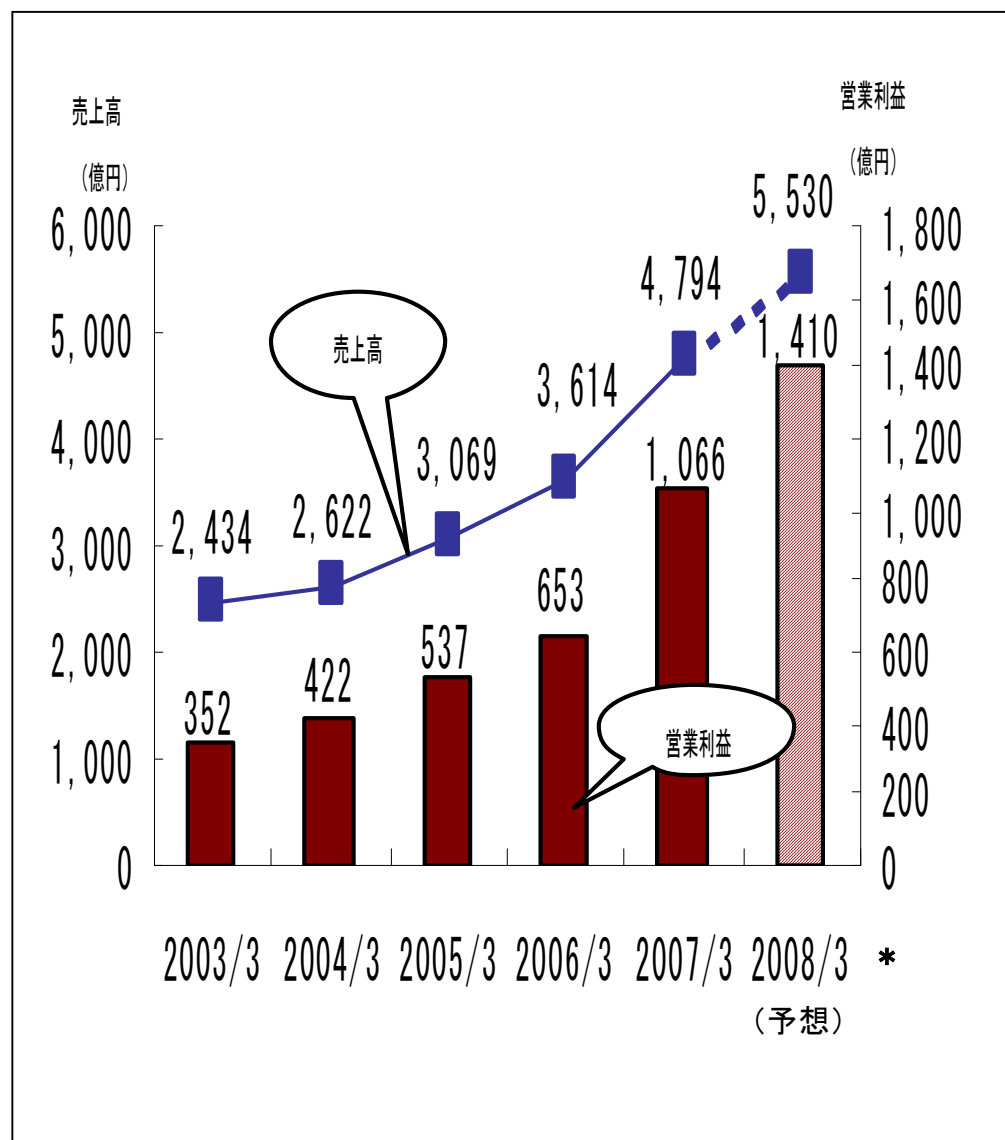
### ●その他有機化学品

日本酢ビ・ポバール株も出荷が好調だった。

(注)海外子会社は12月決算のため1～12月期を算入。

\* 予想の数字については、本資料表紙の「見通しに関する注記事項」をご覧ください。

## 電子材料事業の推移・現況（連結）



### ●半導体シリコン

携帯電話、パソコン、デジタル家電、自動車など幅広い分野でデバイス需要が拡大し、300mmウエハーの大型設備投資による能力拡大や、また、200mmウエハー需要が順調に推移したことにより、売上、営業利益とも大幅に増加した。

なお、デバイスの高性能化進展に伴い、国内外の半導体シリコン製造設備の減価償却の耐用年数を、5年から3年に短縮している。

### ●電子産業用希土類磁石

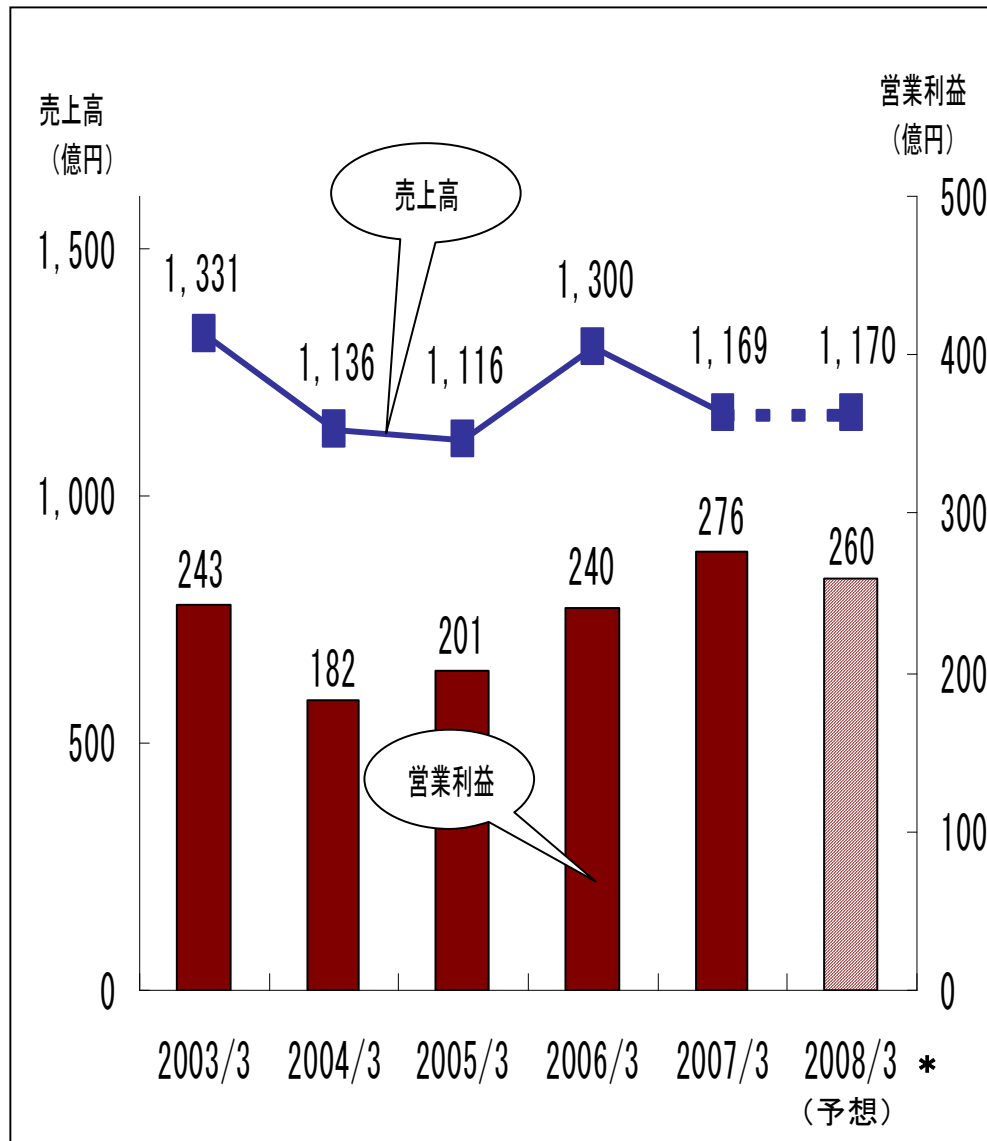
パソコン、サーバー、映像記録機器用途等のハードディスクドライブ向けが好調で、売上は大幅に増加した。

### ●その他電子材料

フォトレジスト製品は、デバイスの微細化が進む中、ArFレジストの本格採用が進み、売上、営業利益を大幅に伸ばした。

\* 予想の数字については、本資料表紙の「見通しに関する注記事項」をご覧ください。

## 機能材料その他事業の推移・現況（連結）



### ●合成石英

光ファイバー用プリフォームの需要は回復基調となったものの、液晶用大型マスク基板が液晶パネルメーカーの生産調整を受け低調となり、売上は減少した。

### ●希土類磁石他機能材料

希土類磁石は、省エネ・軽量化が要求される自動車、エアコンなどの家電を始め多くの分野で需要が増加したことから好調に推移した。フッ素系エラストマー、ペリクルも好調に推移した。

### ●その他

その他事業では、一般商品の販売が減少した。

\* 予想の数字については、本資料表紙の「見通しに関する注記事項」をご覧ください。



## シンテック社の業績概要

### Shintech Incorporated

	2005年12月期		2006年12月期	
	百万US\$	億 円	百万US\$	億 円
売 上 高	2,114	2,330	2,158	2,512
経 常 利 益	338	373	375	437
当 期 純 利 益	225	248	252	294
純 資 産	1,920	2,267	2,170	2,584
総 資 産	2,234	2,638	2,568	3,059

- 米国塩ビ市場は、旺盛な住宅投資に支えられ、価格・需要ともに2006年9月まで堅調に推移した。
- 2006年10月以降は、住宅投資の減退により、在庫調整に加え需要の後退が起きた。そのため、稼働率を大幅に落とし収益が大きく落ち込む同業他社がある中で、シンテックは長年維持してきた全世界の顧客網を生かし、減産することなく販売を継続した。
- この結果、過去最高の売上、経常利益、純利益を達成した。

## 信越半導体グループの業績概要

### 信越半導体グループ〔連結業績〕

(信越半導体・SEHアメリカ・SEHマレーシア・SEHヨーロッパ・SEH台湾)

	2006年 3月期 億円	2007年 3月期 億円
売上高	3,012	3,999
経常利益	400	810
当期純利益	252	500
純資産	1,913	2,451
総資産	3,796	4,330

- 半導体シリコンは、携帯電話、パソコン、デジタル家電、自動車など幅広い分野でデバイス需要が伸びたことにより、好調に推移した。
- 300mmウエハーの大型設備投資による能力拡大や、200mmウエハー需要が順調に推移したことにより、売上、営業利益とも大幅に増加した。
- 国内外の半導体シリコン製造設備の減価償却の耐用年数を、従来の5年から3年に短縮した。(償却費増加額260億円)
- この結果、過去最高の売上、経常利益、純利益を達成した。
- 拡大する全世界での半導体シリコンの需要に対応し、300mmウエハーの早期増産とリスク分散のため、国内および米国の計5箇所の生産拠点を引き続き設備増強を行っている。昨年9月の月産70万枚体制から、2007年秋を目処に生産能力月産100万枚までの増強を実施している。

(注) 子会社は12月決算数値を連結

## 比較損益計算書（連結）

（億円）				
	2006年 3月期	2007年 3月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	11,279	13,047	1,768	15.7%
売上原価	8,313	9,332	1,019	
販売費・一般管理費	1,113	1,305	192	
<b>営 業 利 益</b>	1,853	2,410	557	30.1%
営業外損益	△ 3	60	63	
<b>経常利益（税金等調整前当期純利益）</b>	1,850	2,470	620	33.5%
法人税・住民税・事業税	659	879	220	
少数株主利益	41	51	10	
<b>当 期 純 利 益</b>	1,150	1,540	390	33.9%

## 比較貸借対照表(連結)

(億円)

	2006年 3月末	2007年 3月末	前期末比		2006年 3月末	2007年 3月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>9,270</u>	<u>10,635</u>	<u>1,365</u>	<b>流動負債</b>	<u>3,529</u>	<u>4,329</u>	<u>800</u>
現金・預金	2,621	2,969	348	支払手形・買掛金	1,327	1,555	228
受取手形・売掛金	2,779	3,157	378	短期借入金	182	245	63
有価証券	1,786	2,072	286	社債	80	—	△ 80
たな卸資産	1,474	1,692	218	未払金・未払費用	1,334	1,782	448
繰延税金資産	341	407	66	未払法人税等	473	600	127
その他	269	339	70	その他	134	147	13
				<b>固定負債</b>	<u>1,105</u>	<u>668</u>	<u>△ 437</u>
<b>固定資産</b>	<u>7,443</u>	<u>7,965</u>	<u>522</u>	社債	80	—	△ 80
<b>有形固定資産</b>	<u>4,688</u>	<u>5,454</u>	<u>766</u>	長期借入金	497	207	△ 290
建物・構築物	1,583	1,744	161	繰延税金負債	407	288	△ 119
機械装置・運搬具	2,082	2,177	95	退職給付引当金	104	109	5
その他	1,023	1,533	510	その他	17	64	47
<b>無形固定資産</b>	<u>253</u>	<u>260</u>	<u>7</u>	<b>負債合計</b>	<u>4,634</u>	<u>4,997</u>	<u>363</u>
<b>投資その他の資産</b>	<u>2,502</u>	<u>2,251</u>	<u>△ 251</u>	<b>株主資本</b>	<u>11,237</u>	<u>12,573</u>	<u>1,336</u>
投資有価証券	2,162	1,762	△ 400	資本金	1,194	1,194	—
繰延税金資産	133	263	130	資本剰余金	1,282	1,282	0
その他	207	227	20	利益剰余金	8,824	10,173	1,349
				自己株式	△ 63	△ 76	△ 13
				評価・換算差額等	<u>500</u>	<u>629</u>	<u>129</u>
				新株予約権	—	<u>7</u>	<u>7</u>
				少数株主持分	<u>342</u>	<u>394</u>	<u>52</u>
				<b>純資産合計</b>	<u>12,079</u>	<u>13,603</u>	<u>1,524</u>
<b>資産合計</b>	<u>16,713</u>	<u>18,600</u>	<u>1,887</u>	<b>負債・純資産合計</b>	<u>16,713</u>	<u>18,600</u>	<u>1,887</u>

## 比較キャッシュ・フロー計算書(連結)

(億円)

	2006年 3月期	2007年 3月期	増 減
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当期純利益	1,150	1,540	390
減価償却費	1,116	1,385	269
その他	△ 60	△ 200	△ 140
計	2,206	2,725	519
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
設備投資支出	△ 1,277	△ 1,876	△ 599
三益半導体工業株式取得による支出	△ 255	—	255
金融債ほか有価証券増減額	147	110	△ 37
その他	△ 3	△ 86	△ 83
計	△ 1,388	△ 1,852	△ 464
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
社債・借入金増減額	△ 346	△ 412	△ 66
配当金支払額	△ 118	△ 183	△ 65
その他	39	△ 24	△ 63
計	△ 425	△ 618	△ 193
<b>IV 換算差額ほか</b>	168	52	△ 116
現金・現金同等物増減額	561	307	△ 254
現金・現金同等物残高	3,739	4,045	307
有利子負債残高	839	451	△ 388

## 2008年3月期 業績予想（連結・単独）

	連 結				単 独			
			上 期				上 期	
	億 円	前期比(%)	億 円	前期比(%)	億 円	前期比(%)	億 円	前期比(%)
売上高	13,700	5.0	6,700	4.8	7,300	4.7	3,500	4.6
営業利益	2,670	10.8	1,330	10.8	830	2.2	410	1.9
経常利益	2,750	11.3	1,370	14.1	830	3.7	410	3.2
当期純利益	1,720	11.7	860	14.8	530	3.7	260	2.7
1株当たり当期純利益	399.41円	41.63円	199.70円	25.62円	123.07円	4.40円	60.38円	1.58円
1株当たり年間配当金	80.00円	10円増配	40.00円	15円増配				

\* 業績予想については、本資料表紙の「見通しに関する注記事項」をご覧ください。

## 比較損益計算書（単独）

（億円）

	2006年 3月期	2007年 3月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	5,824	6,972	1,148	19.7%
売上原価	4,744	5,747	1,003	
販売費・一般管理費	343	414	71	
<b>営 業 利 益</b>	737	812	75	10.2%
営業外損益	△ 16	△ 11	5	
<b>経常利益（税引前当期純利益）</b>	721	801	80	11.0%
法人税・住民税・事業税	270	290	20	
<b>当期純利益</b>	451	511	60	13.4%

## 比較貸借対照表（単独）

（億円）

	2006年 3月末	2007年 3月末	前期末比		2006年 3月末	2007年 3月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>4,830</u>	<u>5,405</u>	575	<b>流動負債</b>	<u>1,947</u>	<u>2,130</u>	183
現金・預金	1,549	1,415	△ 134	買掛金	1,207	1,262	55
受取手形・売掛金	1,779	2,101	322	短期借入金	111	184	73
有価証券	340	755	415	未払金・未払費用	392	457	65
たな卸資産	444	502	58	未払法人税等	202	188	△ 14
その他	717	633	△ 84	その他	35	38	3
				<b>固定負債</b>	<u>324</u>	<u>132</u>	△ 192
<b>固定資産</b>	<u>3,912</u>	<u>3,579</u>	△ 333	長期借入金	138	25	△ 113
<b>有形固定資産</b>	<u>1,086</u>	<u>1,106</u>	20	繰延税金負債	179	97	△ 82
建物・構築物	352	356	4	その他	8	9	1
機械装置・車両運搬具	458	452	△ 6	<b>負債合計</b>	<u>2,271</u>	<u>2,261</u>	△ 10
その他	276	298	22	<b>株主資本</b>	<u>6,187</u>	<u>6,496</u>	309
<b>無形固定資産</b>	<u>8</u>	<u>7</u>	△ 1	資本金	1,194	1,194	—
<b>投資その他の資産</b>	<u>2,817</u>	<u>2,467</u>	△ 350	資本剰余金	1,208	1,208	—
投資有価証券	1,341	909	△ 432	利益剰余金	3,848	4,169	321
関係会社株式	1,292	1,292	0	自己株式	△ 63	△ 76	△ 13
その他	184	266	82	<b>評価・換算差額等</b>	<u>283</u>	<u>222</u>	△ 61
				<b>新株予約権</b>	—	5	5
				<b>純資産合計</b>	<u>6,471</u>	<u>6,723</u>	252
<b>資産合計</b>	<u>8,742</u>	<u>8,984</u>	242	<b>負債・純資産合計</b>	<u>8,742</u>	<u>8,984</u>	242



## 過去1年の信越グループの主な展開

- 2006年6月 シリコン樹脂製品の値上げを発表
- 2006年6月 日本UNHCR協会の「世界難民の日」に合わせ、信越化学およびグループ各社で募金活動を実施
- 2006年8月 希土類磁石の値上げを発表
- 2006年9月 会社創立80周年を迎える
- 2006年9月 シンエツPVC社(オランダ)の生産能力増強が完了
- 2006年9月 300mmウエハーの生産能力の早期大幅増強を発表
- 2006年9月 「環境・社会報告書2006」を発行
- 2006年9月 SEタイロース社(ドイツ)のセルロース誘導体の生産能力増強が完了
- 2006年11月 帯電防止に優れた成形用シリコンゴムを開発
- 2007年1月 欧州RoHS規制をクリアする光通信用主要部品、ファラデー回転子の鉛非含有化の開発に成功
- 2007年1月 超低硬度タイプの放熱用シリコンゴムシートを開発
- 2007年2月 希土類磁石の値上げを発表
- 2007年2月 信越ポリマー、ウエハーケース生産能力増強を決定
- 2007年3月 凸版印刷と45nm、32nm対応の最先端フォトマスクブランクスを共同開発
- 2007年3月 直江津工場のセルロース誘導体製造部門において爆発事故が発生
- 2007年4月 2007年3月期(第130期)期末配当予想を増額修正
- 2007年4月 ムーディーズが当社格付けをA1から化学業界世界トップのAa3に引き上げ